



2009年12月7日

報道関係者各位

株式会社ツバルの森

～『日本初！海の家グリーン化活動』が優秀賞を受賞～

神奈川県 2009年エコな活動（一村一品・知恵の環づくり）で神奈川県 海水浴場の海岸の環境改善活動『日本初！海の家グリーン化活動』が優秀賞を受賞

株式会社ツバルの森（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三嶋浩太、以下「ツバルの森」）と、神奈川県海水浴場組合連合会（本部：神奈川県鎌倉市、会長：小西美恵子）が共同実施した海水浴場における日本で初めての環境モデルケースが、神奈川県の2009年エコな活動（一村一品知恵の輪づくり）の優秀賞を受賞しましたのでお知らせいたします。

『海の家』グリーン化活動は、神奈川県海水浴場の海岸の環境改善活動（SOS活動）の一環として、海の家消費電力を計測し、グリーン電力証書「ツバルーネイチャーパワー」の提供によってグリーン化（環境負荷低減）する日本で初めての取り組みです。

神奈川県の2009年エコな活動（一村一品知恵の輪づくり）の概要

- 一村一品・知恵の環づくり

2007年から開始の環境省と都道府県地球温暖化防止活動推進センター、全国地球温暖化防止活動推進センターによる3ヵ年事業です。地域の中からの二酸化炭素の削減に向けて、県内の自治体、企業、NPO、学校等の取組を一村一品としてクローズアップし広く県民に知らせ、さらにその取り組みを広げる事を目的として、一村一品・知恵の環づくり事業が実施されます。本年は、93件の応募の中から、25団体が公開選考会に臨みました。

【スケジュール】

応募期間 7月1日(水)～9月30日(水)

書類選考 10月中 公開選考会 11月1日(日) 表彰式 12月6日(日)

- 授賞式の様子



授賞式の様子



授賞者の方々の集合写真



神奈川県海水浴場組合連合会
会長と授賞会場にて

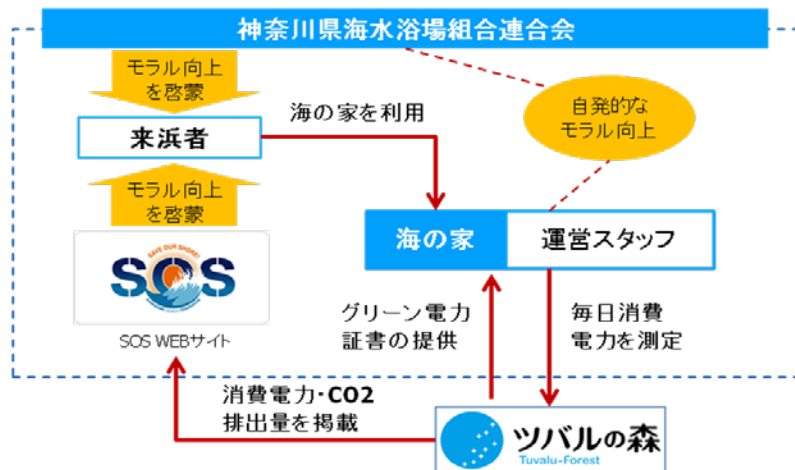
● 『海の家』グリーン化活動 概要

日本初の海水浴場における環境改善活動です。今回は、3軒の海の家をモデルケースとして、海の家をグリーン電力で運営します。また、毎日、海の家の消費電力を計測することで、SOS活動の目指すビーチモラル向上効果の促進を狙います。

- 毎日、各海の家の運営スタッフの方々が消費電力を計測し、ツバルの森が情報を集約します。ツバルの森は、消費電力をCO2に換算し、さらにCO2量を感覚的に分かりやすい表現で、SOS WEBサイトに消費電力と共に情報提供します。
- 各海の家は、ツバルの森が提供するグリーン電力証書「ツバルネイチャーパワー」(各1,500kwh)を利用し、カーボン・オフセットします。

● 電力計測並びにグリーン化期間：2009年8月1日～2009年8月31日

● 『海の家』グリーン化活動のイメージ図



海水浴場では、年々海岸が狭まる危機に瀕しています。来浜者、海の家運営スタッフ、海水浴場組合の3者が一体となって、ビーチモラルの向上並びに環境負荷低減に努めようとする動きが、近年特に活発化してきています。ビーチクリーン、消費電力の計測・抑制、汚水の適切な処理、カーボン・オフセットの利用、ソーラーパネルの設置等に取り組む海水浴場は、今後もさらに増えていくと考えられます。

ツバルの森では、環境貢献を通じて企業・団体とステークホルダーとのよりよい関係づくりに貢献できるコミュニケーション活動の企画を積極的に提案していきたいと考えています。

<グリーン電力証書について>

太陽光や風力などのCO2を排出しない自然エネルギーで発電されたグリーン電力は、電力そのものの価値に加えて、CO2を排出しなかった環境価値を併せ持っています。環境価値の部分を切り離し、証書として取引できるようにしたものがグリーン電力証書です。団体や企業は電力会社から購入する電力に加え、グリーン電力証書を組み合わせることで、消費電力が環境にやさしいグリーン電力によるものとみなすことができます。そして、グリーン電力証書の対価が自然エネルギーの発電事業者へ還元されることで、日本国内における自然エネルギーの普及促進、CO2排出削減に貢献することができます。



ツバルの森のグリーン電力証書
「ツバルネイチャーパワー」

【報道関係者からのお問合せ先】

株式会社ツバルの森 広報担当 生川(なるかわ) TEL. 03-6380-9939